

## 5 コードを入力

```

Workbook
AddinInstall

Private Sub Workbook_AddinInstall()
    Dim myToolBar As CommandBar
    Dim myButton As CommandBarButton
    On Error Resume Next
    Application.CommandBars("アドインツールバー").Delete
    Set myToolBar = Application.CommandBars.Add _
        (Name:="アドインツールバー")
    Set myButton = myToolBar.Controls.Add _
        (Type:=msoControlButton)
    With myButton
        .Caption = "アドインマクロ実行"
        .FaceId = 59
        .Style = msoButtonIconAndCaption
        .OnAction = "アドインマクロ"
    End With
    myToolBar.Visible = True
End Sub

```

続いて、アドインを解除したときに実行するマクロを作成する

## ● アドインを解除したときに実行するマクロを作成する

アドインが解除されたら、作成したメニューやボタンを削除する必要があります。メニューやボタンを削除するマクロは、ThisWorkbookモジュールのAddinUninstallイベントプロシージャに記述します。AddinUninstallイベントプロシージャは、アドインを解除したときに実行されるプロシージャです。ここでは、作成したツールバー「アドインツールバー」を削除するマクロを記述します。

```

1 Private Sub Workbook_AddinUninstall()
2     Application.CommandBars("アドインツールバー").Delete
3 End Sub

```

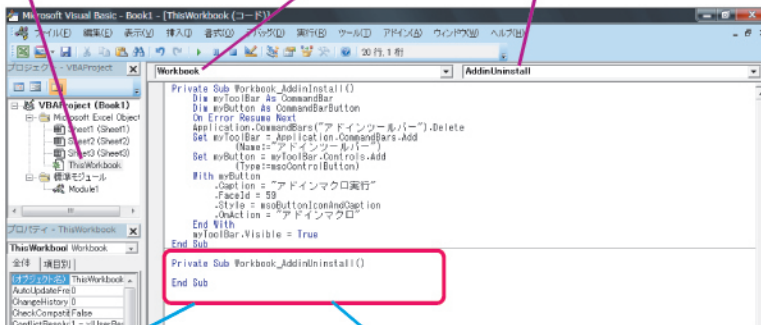
- 1 アドインを解除したときに実行するマクロを記述する
- 2 ツールバー「アドインツールバー」を削除する
- 3 マクロの記述を終了する

AddinUninstall イベントプロシージャを挿入する [参照](#) イベントプロシージャ……P.114

1 [ThisWorkbook] をダブルクリック

2 [Workbook] を選択

3 [AddinUninstall] を選択



AddinUninstall イベントプロシージャが挿入された

ここに、アドインを解除するためのコードを入力する

- 1 マクロの基礎知識
- 2 VBAの基礎知識
- 3 プログラミングの基礎知識
- 4 セルの操作
- 5 ワークシートの操作
- 6 Excelファイルの操作
- 7 高度なファイルの操作
- 8 ウィンドウの操作
- 9 リストのデータ操作
- 10 印刷
- 11 図形の操作
- 12 グラフの操作
- 13 コントロールの使用
- 14 外部アプリケーションの操作
- 15 VBA関数
- 16 そのほかの操作

付録